

# RO<sup>※</sup>(逆浸透)膜を利用した 非常用飲料水生成システム

※ RO : Reverse Osmosis

ウェルアップ  
WELLUP

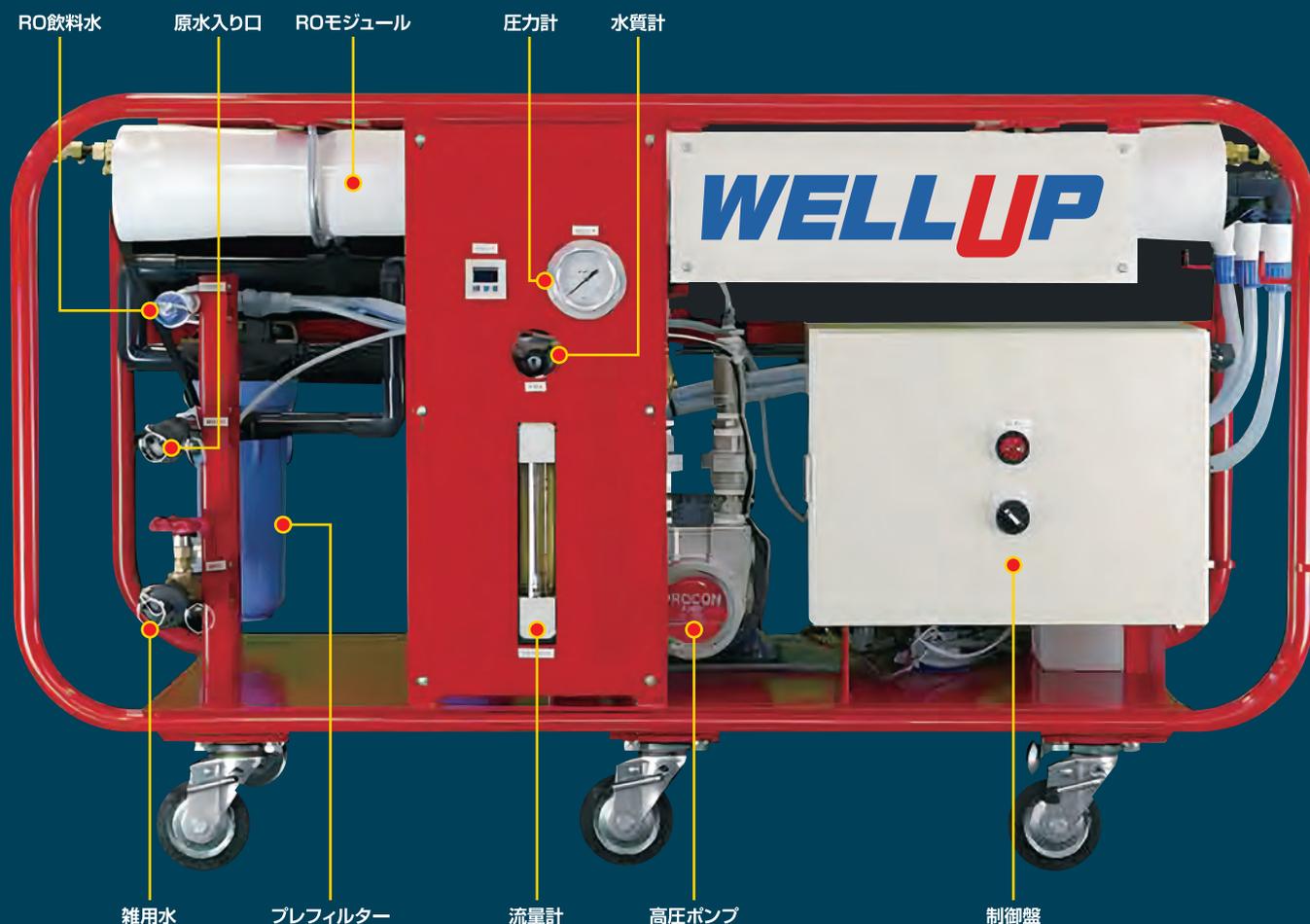
人が生きていく上で、水は大変貴重なものです。中でも安全な飲料水の確保は、世界的な問題になっております。1995年の阪神淡路大震災でも、水道管の断裂により被害が拡大してしまったことは多くの方が知るところでしょう。非常時における安全な飲料水確保の問題は、平時から考えておく必要があります。

私たちはこの問題に積極的に取り組み、非常用飲料水生成システムを開発いたしました。単に地下水や川の水を汲み上げるだけではなく、飲料水として安全でなければなりません。そして、非常時の場合多くの人にスピーディに供給する必要があります。

〈WELLUP〉は、この問題を完全にクリアした非常用飲料水供給システムです。



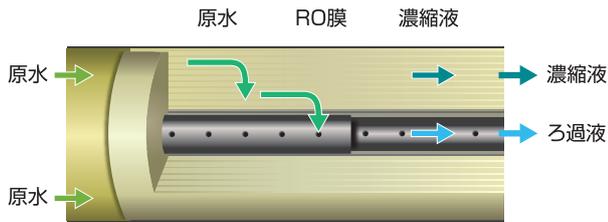
井水採水場所：東京都港区芝



# 災害時の自己防衛手段としてだけでなく 地域貢献の一助としてもご提案いたします

## 高分子RO(逆浸透)膜を採用

RO(逆浸透)膜は、海水の淡水化を目的として開発されました。水を通しながら微粒子やイオン物質などを通さない性能を持っています。現在このRO(逆浸透)膜は、完ぺきな純水を必要とする医療現場や、不純物を嫌う半導体製造工場などで使用されています。〈WELLUP〉は、この特質を活用し、原水の不純物を除去。安全な飲料水を提供します。



## 1日最大15トンの飲料水で地域貢献(約4,800人分)

震災時などに人は、1日3リットルの水が必要だと言われています。もし、マンションに300世帯1,000人の方が居住しているとするなら、1日に使用する水は3トンにもおよびます。〈WELLUP〉1台の供給能力は、24時間で15トン。驚異的な処理スピードで十分にこれをカバーしております。マンション内の住人ばかりではなく、地域への貢献も可能になります(約4,800人分供給可能)。

## 電気に頼らない動力源、操作も簡単

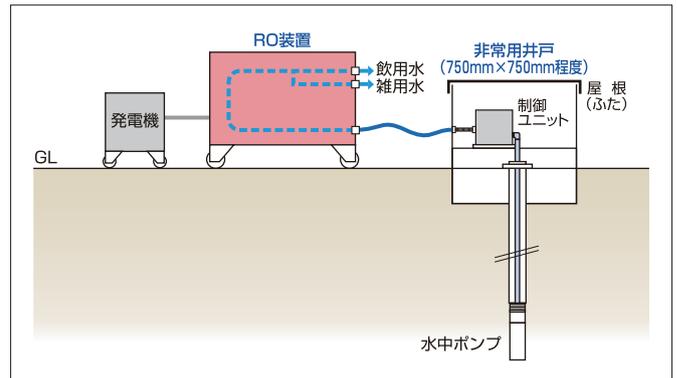
最悪の場合を考慮し、動力源は発電機を使用しています。万一、電気の供給が途絶えても〈WELLUP〉の運転には問題ありません。

また、運転操作はいたって簡単。〈WELLUP〉のホースと電源プラグを接続し、発電機をスタートさせれば、安全な飲料水が供給されはじめます。

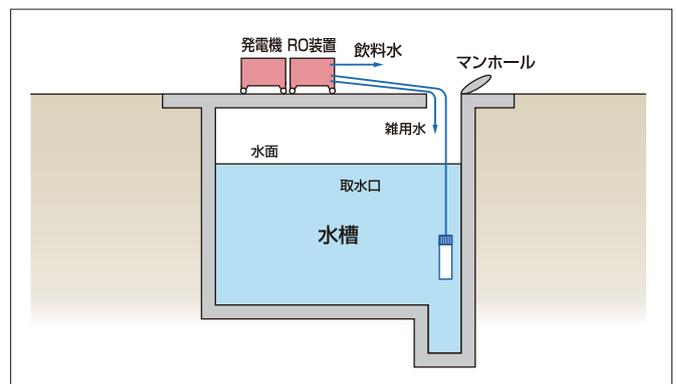
## 井戸、河川・水槽の2種類で様々な原水に対応

井戸の設置にあたっては、各自治体の条例・法律にそっておこないます。河川・水槽タイプには取水用ホースとして直径40mm、長さ10mの自在ホースがつき、設置場所もフレキシブルです。他にプール・雨水などの原水にも対応できます。

### ■ 井戸設置模式図



### ■ 水槽設置模式図(雑用水を繰り返して過)



## ■ WELLUP処理システム図

